



2018-2019
No.1549
2018.10.18

会長：小曾根一雄 幹事：茂木清七
 会員数：45 (休会 1) 会場出席：35 欠席：10
 出席率：77.27% 前々回出席率：88.63%
 点鐘：小曾根一雄会長 司会：森田 裕 副SAA
 ロータリーソング：奉仕の理想 (タクト：武井順一)
 例会会場：ホテルベラヴィータ 3F 12:30～

会長の時間 小曾根一雄 会長



先週は地区大会の振替休会でしたので、久しぶりの感じがします。

10月6日は地区指導者育成セミナーで、R I 会長代理の高野様の基調講演「ロータリーにおける不易と流行」と森田パストガバナーによる「ロータリアンの為の危機管理」講習会があり、その後R I 会長代理ご夫妻の歓迎晩餐会に生方パストガバナーご夫妻・茂木幹事と参加してきました。

高野R I 会長代理の講演では、「日本のロータリー誕生からもうすぐ100年を迎えるにあたり、100年の歴史を振り返るだけではなく、100年先を考える機会にしたい。変えていかねばならない事と変えてはいけない事を協議して検討していく良い機会と思う。元気クラブづくりを、100年を楽天的に見ながら変革的リーダーシップを。」と語られました。

翌7日の地区大会では、活動報告・決算並びに8決議案も全て承認され、その後、東洋大学副学長の北脇秀敏先生による基調講演「開発途上国の生活環境の向上を目指して」がありました。

また、表彰部門で我が沼田中央RCは「米山功労クラブ4,000万円達成」で表彰されました。会員皆様のお陰です。今後とも宜しくお願いします。

周年行事は過去を振り返るだけでなく、この先どうしていくかを考える良い機会であると学びました。沼田中央RCも、もうすぐ35周年を迎えます。35年先を考え行動していきましょう。

幹事報告 茂木清七 幹事



①先週の地区大会に参加された会員の皆様、大変お疲れ様でした。

②10/10に長期戦略委員会の会議が開催されました。

③10/24にクラブ会員組織強化委員会と奉仕プロジェクト委員会の合同会議が開催され

ます。他の委員会でも会議の開催をお願い致します。

④沼田RCより、3000回記念例会の案内が届いています。

⑤新入会員の推薦がありました。

⑥本日、例会終了後に棚の整理を行います。

出席報告 増田安永 会員



ニコニコBOX 報告 中嶋歩積 会員



小曾根 一雄

パスト会長山田豊君の卓話、ありがとうございます。楽しみです。

地区大会参加に感謝です。多くを学ばせて頂きました。ありがとうございました。

茂木 清七

本日はおいしい松茸ご飯を、司鮎さんありがとうございます。

山田豊パスト会長の卓話、楽しみにしています。

小林 照夫

10月ヨーロッパで行われたオセロ世界選手権で、福地啓介君が11歳で最年少記録を更新して優勝しました。おめでとう。

山田 豊

本日は私のロータリー入会当時と趣味の話をさせていただきます。

生方 眞司

本日もご利用いただきありがとうございます。

武井 順一

本日、都合により早退いたします。

赤井 幸夫

妻の誕生日、お花ありがとうございました。

プチ連名 (本山・田村)

山田豊さん、卓話楽しみにしています。いつも山登りではありがとうございます。山の話もお願いします。





2週間前に幹事さんから卓話をと話を頂き、2週間あるから何とかかなるかなと思っておりましたが、その間ずっと憂鬱でした。しかし今回は、断われそうもなかったので頑張ろうと思います。

私は平成6年に司法書士の高山事務所就職しました。その二年前の平成4年頃バブルが崩壊し、平成6年に卒業した頃には就職難が待っており、何か入社試験を受けましたが見事に全て落ちてしまいました。

就職先が無く、困り果て、おじに相談した所、最終的には自宅に近い司法書士の事務所に決め、無事就職することが出来ました。

しかしそれまで法律の勉強は一切したことがありませんでしたので、何をどうしたらいいのか分からない状況でした。

すると司法書士から、宅建の試験を受けるよう勧められました。現在は宅地建物取引士という名称に変わっているその宅建の試験は、司法書士試験の基礎的なことも学べますし、日常業務にも関連性があるからということで勉強

し始め、2、3年で合格することが出来ました。

私は25歳で結婚し、2人の子供にも恵まれ、気づくと34歳になっており、長女が小学校に入学するのを機に、自宅を建てることになりました。そこで住宅ローンを返済していくに当たって、今の自分の状況を考えて所、非常に不安定だということに気づきました。

そこで、少し前から興味があった土地家屋調査士の資格を取得したいと思うようになり、司法書士に相談しました。

調査士と司法書士は登記申請の代理人という点で共通しており、業務も非常に関連性があります。

司法書士からは、もし、私が調査士を取得できたら合同事務所としてやっていこうと言われて安心しました。

そして、司法書士事務所で働きながら、前橋のLECに通って講座を受けることにしました。それを一年ほど続け、二年ほどで調査士の試験に合格することができました。合格ラインギリギリでしたが、その流れで行政書士の講座を受け、翌年に合格することが出来ました。これも、合格ラインギリギリでした。

現在は、司法書士、調査士、行政書士の合同事務所として業務を行っております。

例えば、農地の一部を買ってそこに住宅を建て、住宅ローンを借りるとします。

その場合、まず土地を分筆。これは調査士の業務。分筆後、農地法の許可を取得。これは行政書士の業務。

農地法の許可後所有権移転登記を行い、通常、この時に銀行の抵当権設定登記を同時に行う。これは司法書士の業務。

そして住宅建築後、建物の表題登記と土地の地目変更登記。これは調査士の業務。

建物の表題登記後、建物保存登記と建物に抵当権設定登記。これは司法書士の業務。

以上のように、司法書士、調査士、行政書士の業務は非常に関連性があり、一ヶ所で全て出来るというのは非常にメリットだと考えております。

もし、この様な話がありましたら、ご相談頂ければと思います。

バスト会長卓話

山田 豊バスト会長



「私のロータリー歴」

高校のPTAで林栄一さんと知り合い、「沼田に新しいRCを作る説明会がある。沼須の金井節郎さんも来るから。」と誘われたのがきっかけ。お医者さんや本町通りの旦那さん、大会社の支店長さん達が集まっていて、気圧されて落ち着ける雰囲気ではなかった。百姓の来るところではない、早くやめようと思いつつ、気がつけば今日まで来てしまった。

水上ホテル聚楽で開催されたチャーターナイトでは、嫌がる妻を連れて行くのに苦労した。

当時の例会場は群銀の2階で、ワインが用意されていて点鐘前に軽く飲めた。皆、スーツにネクタイ着用。赤城の畑から例会に駆け付けた時、靴を忘れて、スーツは着たが地下足袋で出たこともあった。今は作業着でも例会に出席できてありがたい。

1999～2000年 2560地区 高木貞一郎ガバナー年度に会長をさせて頂いた。会員数69名。翌年から新潟と群馬は分かれて2840地区となった。

姉妹クラブの台北南門扶輪社は、台湾のみならず中国本土・米国・カナダ・マレーシアなど世界中で事業を展開している実業家がメンバー。会長交代式には是非参加を。2004年6月には南門扶輪社玉山登山隊に加わり、武井順一さんと登頂。その後、ホームステイで南門扶輪社の子弟を受け入れ、尾瀬ハイキングやスキーと一緒にした。東日本大震災に際しては巨額の義捐金を託され、生方真司会長と気仙沼RCを訪問して伝達した。

新潟万代RCとは、2000年に群馬と新潟は別地区になったが、互いに親しいクラブを持って交流を続けようと友好クラブに。

どちらのクラブのメンバーも素晴らしい人達で、この方達とお付き合いできる幸せを感じている。

趣味は登山。富士山には3回、日本百名山の内60座位登った。剣岳から薬師岳を経て槍ヶ岳・子槍、西穂高岳から槍ヶ岳、谷川岳、武尊、北海道の山々。南米のアコンカグア山、エベレストBCトレッキングなど。